

ぎふ・リスト音楽院 マスターコース 2019 受講生募集

Gifu・Liszt Academy of Music
master course 2019



ファルヴァイ・シャーンドル
(ピアノ部門)

1975年にリスト賞、1997年に
Eminent Artistを受賞。
1973年よりリスト音楽院のピアノ
部門で指導にあたっている。
1997年～2004年にはリスト音楽

院の学長を務めた。名古屋芸術大学の名誉教授。
ハンガリーのほかフィンランド、アメリカ、日本で定期的
にマスターコースを開いている。主たる国際コンクール
での審査員。ブダペスト国際リストコンクールの審査員
長を三度務めた。2005年(平成17年)に旭日章を受章。

サバディ・ヴィルモシュ
(ヴァイオリン部門)

ハンガリーラジオコンクール
(1982年)、ブダペストで行われた
フバイコンクール(1983年)で第一
位。フィンランドのシベリウス国際
コンクールで第3位(1985年)。ハン
ガリー政府よりフランツ・リスト賞受賞(1993年)。
HUNGAROTON 賞受賞(1999年)。フランス、カンヌの
MIDEM Festivalでダブル受賞(1999年、2002年)。
2016年ブダペスト、リスト音楽院のヴァイオリン科主任教
授に選任される。2018年に最高の音楽賞であるバルト
ーク・パストリー賞受賞。



オンツァイ・チャバ
(チェロ部門)

ハンガリー、ブダペストの国際バ
プロ・カザルスコンクールで第
一位(1973年)。ブラジル、リオ
デジャネイロの国際ヴィラ・ロボス
コンクールで第一位(1976年)。

コダーイのソロソナタ op.8 の優れた解釈の演奏でハンガ
リー、ブダペストでリスト賞を受賞(1976年)。ハンガリーの
演奏家に贈られる最高賞のコシュート賞受賞(1993年)。
2004年には権威あるバルトーク・パストリー賞も受賞。
1971年よりリスト音楽院の教授を務める。

受講期間 2019年 7月29日(月)～8月3日(土)

留学選考会 2019年 8月4日(日)

募集期間 2019年 5月1日(祝・水)～5月31日(金) <必着>

実施部門 ピアノ部門 ヴァイオリン部門 チェロ部門

募集人数 各部門 10名

※応募者多数の場合は音源による審査を行います。

指導教官 ピアノ部門…ファルヴァイ・シャーンドル (リスト音楽院教授)

ヴァイオリン部門…サバディ・ヴィルモシュ (リスト音楽院教授)

チェロ部門…オンツァイ・チャバ (リスト音楽院教授)

受講内容 公開レッスン(50分の個人レッスン3回で、曲は自由)

申込料 2,000円

※申込料は音源審査の結果に関わりなく返金しません。

受講料 ① 岐阜県在住者、岐阜県内の小・中学校、高等学校、大学の在籍者
または既卒者…30,000円

② ①以外の人…60,000円

※お振込みいただいた受講料は病気・身体の障害等のやむをえない理由
がある場合を除き原則として返金しません。あらかじめご了承ください。

※留学選考会は無料です。

応募資格 演奏家を志す人

※留学選考会の受験は、2020年9月時点で満18才以上の方となります。

会場 ピアノ部門…サラマンカホール(岐阜市藪田南5-14-53)

ヴァイオリン部門…ぎふ清流文化プラザ(岐阜市学園町3-42)

チェロ部門…サロンドルチェ(岐阜市金園町2-4)

留学 選考により、リスト音楽院に留学する資格が得られます。

留学は翌年9月から1年間(パートタイムコース)です。

努力によっては5年間(フルタイムコース)への変更も可能です。なお、
留学は自費留学になります。

応募手続き 詳しくは募集要項をご覧ください。募集要項、受講申込書はホームペ
ージからダウンロードできます。

申し込みの際、ご自身の演奏を録音したCDまたはMDが必要となります。

主催 公益財団法人 岐阜県教育文化財団

岐阜県ハンガリー友好協会

共催 岐阜県

OKB 大垣共立銀行

後援 岐阜県教育委員会

お問い合わせ 公益財団法人 岐阜県教育文化財団

「ぎふ・リスト音楽院マスターコース事務局」

〒502-0841 岐阜市学園町3丁目42番地 ぎふ清流文化プラザ1F

☎(058)-233-8161 ☎(058)-233-5811

URL: <http://www.g-kyoubun.or.jp/>

受講生の声

早坂 忠明さん(ピアノ部門)



私は2018年の夏に、ぎふ・リスト音楽院マスターコースを初めて受講させていただきました。以前からハンガリーの作曲家であるバルトークの作品が大好きで、特に大学に進学をして以来演奏する機会も多かったため、リスト音楽院の教授であるファルヴァイ・シャーンドル先生の元より深く奏法を学びたいと思い、参加しました。

ファルヴァイ先生には別の場所で過去にレッスンを受けたことがあります。そのことを先生も覚えていてくださっており、より一歩踏み込んだレッスンになったと感じています。ファルヴァイ先生は、一フレーズ単位での細かく丁寧なレッスンをしてくださいます。楽譜をよく読み、それをどのようにすれば音にすることができるか、一切妥協せずに向き合うことができます。マ

スターコースの一週間という短い期間でありながら、自分の意識を高めることができ、これからの課題を見いだすことができる貴重な機会となりました。

私はバルトークをはじめ、ハンガリーの作曲家作品の奏法や土地柄をより一層学びたいと思い、最終日の留学選考会を受験させていただき、有り難いことに今年の9月よりリスト音楽院で学ぶ機会を頂きました。

岐阜での約一週間、50分のレッスンを3回受けることが出来、練習場所も充実しているため、より集中して学ぶことができる環境になっています。また、他の方のレッスンを聴講することが出来るため、沢山の知識と経験を得ることができるチャンスになります。是非今後も多くの方にこのマスターコースに積極的にチャレンジしていただきたいと思っています。

成田 萌さん(ヴァイオリン部門)



私は、前回初めて「ぎふ・リスト音楽院マスターコース」を受講させていただきました。応募したきっかけは、学校に設置されていたチラシをたまたま拝見し、リスト音楽院の先生のレッスンを私にとって身近な岐阜の地で受けられるという点に魅力を感じたことです。

そしてレッスンが始まると、その魅力は更に深まっていきました。サバディ先生は、私がお会いした初めてのハンガリーの音楽家だったこともあり、はじめは緊張しましたが、温かく迎え入れてくださりとても丁寧なご指導をいただくことができました。今まで自分の中にはなかった、先生のダイナミックで自由な音楽に触れることができ、非常に刺激的で充実したレッスンとなりました。

また今回、留学選考会にも参加し合格をいただきました。今年度はまだ留学を予定していませんが、これまで漠然としていた留学という選択肢について真剣に考えるきっかけにもなったことは間違いありません。

この他にも、他の受講生のレッスンを聴講できることや、先生から助言をいただいたり、受講生や実際に留学されていた方々とお話できたりする懇親会が設けられていること、素晴らしいホールで演奏できることなどたくさんさんの魅力にあふれており、なによりスタッフの方々の細やかなサポートが大変心強く、不安なく過ごせました。とても恵まれた環境の中で音楽を勉強できるこのマスターコース、ぜひ受講してみませんか。

下村 祐輝さん(チェロ部門)



オンツァイ・チャバ先生のバッハの録音を聴いたことが、先生との出会いに繋がりました。

先生の演奏で感動した点は、倍音に富んだチェロの音が、丁寧に紡がれているところです。これぞ芸術と言わざるを得ませんでした。私は深く感銘を受け、このような音楽をしたい、近付きたいと思い、ぎふ・リスト音楽院マスタークラスに応募しました。

先生は、パブロ・カザルス・チェロコンクールやヴィラ・ロボス国際コンクールの覇者です。また、アメリカやドイツ、イタリア、フランスなどでもマスタークラスを定期的に開催されています。

先生のレッスンでは、曲に合ったリズムを出すためにどう弓を使うのか、

弓を使う場所はどこか、など、右手に関連することを教えていただきました。さらに、音と音の繋がりからどう運指するべきか、複雑な重音はどう取るか、など、左手に関連することももちろん教えていただけました。自分の演奏の問題点を明らかにし、そして解決に導くための方法を的確にアドバイスしていただけます。

他の受講生のレッスンを聴講させていただくと、受講生のレベルに応じたレッスンをされていることがわかります。先生はレッスンした内容を完璧に覚えているので、良くなった点や努力しなければならない点も教えていただけます。本当に身につくレッスンでした。また次回も受講したいと思います。

ぎふ・リスト音楽院マスターコース第25回記念 ぎふ・リスト音楽院マスターコンサート2019

期日：2019年7月28日(日) 会場：OKBふれあい会館 サラマンカホール

出演：ファルヴァイ・シャーンドル(ピアノ)
サバディ・ヴィルモシュ(ヴァイオリン)
オンツァイ・チャバ(チェロ)
金子三勇士(ピアノ) 村松 龍(ヴィオラ)
和田さやか(ピアノ) 原田 綾子(ピアノ)
大迫 綾香(ヴァイオリン) 中嶋 弥生(ヴァイオリン)
新井 康之(チェロ)

曲目：リスト ハンガリー狂詩曲 第2番
ブラームス ハンガリー舞曲 第1番、第5番
バルトーク ルーマニア民俗舞曲
ドホナーニ ピアノ五重奏曲 第1番 他

